



# ソコワーク® Secure RDP Connect™ ユーザーマニュアル

2022.02.03

CONFIDENTIAL

# はじめに

- 本マニュアルでは、ソコワクSecure RDP Connectを利用するにあたり必要な、以下の項目について記載します。
  - 動作環境について
  - ソコワクの接続について
  - リモートデスクトップの接続について
  - こんな時には
  - その他

# 動作環境

- ソコワクSecure RDP Connectでは、下記環境での動作をサポートしております。

- 端末の環境

OS	Windows 10 64bit (リモートデスクトップ機能搭載SKU※) October 2018 Update (Windows 10, version 1809)以降 Windows 11 64bit
言語	日本語 <span style="float: right;">※Home SKUではご利用になれません。</span>

- ネットワーク環境

- 端末が接続されているネットワークにおいて、インターネットとの間で、IPsecパススルー/VPNパススルー機能の有効化が必要となります。  
ソコワクの接続が失敗する場合、お使いの無線LANルーター等でIPsecパススルー/VPNパススルー機能を、有効に設定してください。

# 接続/切断操作 – 自動接続モード

- 接続

- 自動接続モードに設定されている場合、接続操作は不要です。  
PCが起動しネットワークに接続されれば、自動的にソコワクも接続されます。
- ステータスアイコンが[✖]になっていれば、ソコワクの接続が完了しています。

- 切断

- 自動接続モードでは通常状態では手動で切断することができません。
- 切断が必要な場合は、組織内のご担当者様へご連絡ください。

# 接続状態の確認

- ソコワクの接続状態はタスクトレイアイコンで識別可能です。


現在の接続状態を表示します。








接続/切断を実施します。  
「自動接続」モードにおいては、  
[切断]を選択することはできません。

Information画面を表示します。  
簡易ログが参照可能です。

エージェントを終了します。  
終了してもソコワクの接続は  
維持されます。

接続状態を確認するためのステータスアイコンが、タスクトレイに表示されます。

ステータスアイコンは以下の種類があり、通常は[  ]の状態となります。

アイコン	説明
	未接続:未接続の状態です。手動接続の場合、起動時の状態となります。
	認証失敗:認証などに失敗した状態。暫く経つと未接続もしくは認証中のステータスに戻ります。
	接続待機中: アンダーレイネットワークが接続されていないため、接続が確立するのを待機しています。
	認証中: 認証開始前の疎通確認、もしくは認証を行っています。
	接続済み: 接続が完了しています。
	接続休止中: 社内 LAN 等 LTE-X 接続が不要な環境にいるため、自動接続を停止しています。
	ネットワーク遮断中: 規定の認証回数を超えた、又はハードウェア SIM の不一致が発生し、ネットワークを遮断しています。

# リモートデスクトップの接続

- ソコワク Secure RDP Connectでは、各端末に固定IPが設定されます。

リモートデスクトップ接続を実施する場合は、社内端末に設定された固定IPアドレスでの接続が可能です。

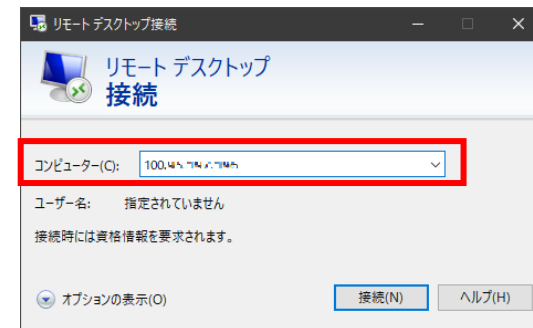
## • 社内端末のIPアドレス確認方法

1. ステータスアイコンにマウスカーソルを合わせる。
2. 接続ステータスとIPアドレスが表示されます。



## • リモートデスクトップの接続方法

1. [スタート]を開き、アプリケーションの一覧から[リモートデスクトップ接続]アプリケーションを起動
2. [コンピューター]の項目に左記で確認したIPアドレスを入力し[接続]をクリック
3. 社内端末に接続されます



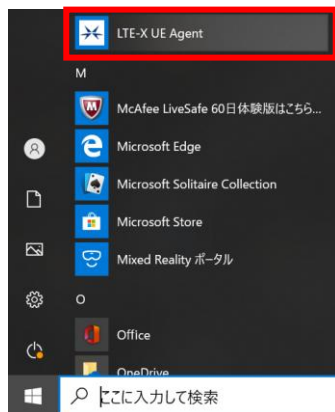
詳しいリモートデスクトップの利用法に関しては、マイクロソフト社にお問い合わせください。

# こんな時には

## • ステータスアイコンが消えてしまった

ステータスアイコンを終了してしまいタスクトレイから消えてしまった場合は、以下手順で再表示が可能です。

1. スタートメニューを表示
2. [LTE-X UE Agent]を実行



3. ステータスアイコンが表示されます。

## • 「セッション確立失敗」と表示され、正しく接続されない

「セッション確立失敗」「接続失敗」が継続して発生する場合、お使いのネットワーク環境においてIPsecパススルー機能が無効になっている可能性があります。

IPsecパススルー機能を有効にしてから接続をお試しください。

IPsecパススルー機能の有効化については、各社ルーターによって設定が異なります。各社ルーターのマニュアルをご確認ください。

本資料の「IPsecの通信許可について」ページにて、一部ルーターの設定手順へのリンクを記載しております。ご参照ください。

# その他



# IPsecの通信許可について

- ソコワクでは認証設備との通信においてIPsecを利用します。  
お客様の接続環境において、IPsecでの通信が可能な設定(IPsecパススルー/VPNパススルー機能の有効化など)を実施ください。
- IPsecパススルー/VPNパススルー機能とは？
  - LAN内の端末がIPsecを利用した通信をする際に、ルーター側にて処理をせず、IPsecパケットのみそのまま通過させる機能。
  - 設定方法は各ネットワーク機器のマニュアルをご参照ください。

ご参考までに一部家庭向けルーターの情報記載ページを記載させていただきます。

メーカー	機器名称	情報ページ
NEC Atermシリーズ	Aterm WX6000HP	<a href="#">VPNパススルー機能</a>
	Aterm WG2600HP4	<a href="#">VPNパススルー機能</a>
BUFFALO		<a href="#">「VPNマルチパススルー」を使用するために何か設定は必要ですか？（無線LAN親機ルーターモデル、有線ルーター）   バッファロー (buffalo.jp)</a>
IO DATA		<a href="#">自宅から会社のネットワークにVPN接続する場合の設定（テレワーク／在宅勤務など）   Q&amp;A   IODATA アイ・オー・データ機器</a>
ELECOM		<a href="#">【ネットワーク】VPNパススルーに対応していますか？ (elecom.co.jp)</a>



This document and the information contained is the property of VAIO Corporation.  
Any reproduction, disclosure, or use thereof is prohibited except as authorized in writing by VAIO Corporation.